

荻川ちびっこ雪祭り

2月4日保体部のちびっこ雪祭りがコミセン体育館で開催され、約3,500名の参加をいただきました。

今回で24回目となりますが雪がない為、体育館ですべて行うことになりました。

前日の午後から、当日配布用のトン汁4000人分を調理室で作り事前の準備をいたしました。

当日は部員及びボランティアの方も参加していただき準備を始めて、10時に中村副会長の挨拶をいただき「ちびっこ雪まつり」を開始しました。

体育館のみのイベントとなりましたが、輪投げやストウツアウトフロアーカーリング大縄跳びで1時間ほど自由に遊んでいただき、11時から無料のトン汁をスタッフの協力で希望者に配布させていただきました。

今年は4年ぶりの開催でしたが、豚汁がおいしいと言っていたいただき、お代わりを求め方もいて作り甲斐がありました。

その後全員でビンゴ大会を開催し、大いに盛り上がり、終了後にスタッフが扮した鬼にめがけて厄払いの豆まきを行い、無事鬼を退散させてイベントを終了しました。

イベントに協力していただきました、新潟荻川セブイレブオーナーと田中副会長の声かけで、参加していただいたコミュニティカフェの皆さんありがとうございました。

来年も雪まつりを開催しますので、お楽しみにお待ちしております。

広報

おどかわ

2024. 3. 15 第208号
 発行者 荻川コミ協
 発行人 窪田吉衛
 電話 (24) 5776

荻川の人口	世帯数	7,188戸
	人口	18,131人 (前年同月比-5人)
	男性	8,810人
	女性	9,321人 (2024年1月末日現在)



木曜ひろばでの活動

結小学校では、木曜ひろばの時間を使って「つるし飾り」を作りました。大うさぎなどのイラストを描いたり、ボランティアさんと一緒に折り紙を組み立てたりしました。とても上手にできたので、二つ作って自宅に持ち帰る子どもさんもいました。

華やかでうきうきする「つるし飾り」ができました。参加して頂いた皆さんありがとうございました。

(結小コーディネーター 篠原)



ひなづるし飾り

荻川コミセンに、春到来です。今年も秋葉区自治協議会主催の、ひなお宝めぐりの開催です。

色とりどりの折り紙で作った吊るし飾り。今年も多数の方々のご尽力で、大中合わせ30基も作成いただき、ロビーを賑わせています。2月4日のちびっこ雪まつりの日には、大勢の子どもさんにも見てもらいました。

98歳のおばあちゃんも折ってくださったものや、保育園・幼稚園、小・中学校生、たくさんの方々のサークル・団体のかがたの作品です。3月17日までの展示です。「茶の間」には、三基の七段飾りが華やかに勢ぞろい。小さな手作り雛も飾ってあります。皆様、ご覧になつてください。

ご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。(加納)

原わか花さん

女子ラグビー日本代表 二中卒業生

こんにちは。新潟市秋葉区出身で新津第二中卒業生の原わか花です。

2024年はバリ五輪が開催される年となります。1日1日が大切で、仲間とラグビーできる時間をとても愛おしく感じています。

何事においても結果ばかりに目がいきがちですが、そこにいたるまでの過程が重要だと私は思っています。ゴールを迎えた時に自分を誇りに思えるように。そしてどんな状況でも駆け抜けてきた自分を思いっきり褒めることができるように後悔のない時間を過ごしていきたいです。

最後になりましたが、日頃よりたくさんの応援を本当にありがとうございました。ラグビーを通して皆さんに勇気・感謝の気持ちを届けることができるように精一杯頑張ります。今後とも応援よろしくお願いたします。



荻川駅ギャラリー清掃活動

令和5年12月24日

(日)に荻川駅ギャラリーの清掃を行いました。

ギャラリーは荻川駅連絡通路にあり、写真、俳句、川柳などの作品が展示されています。荻川駅ご利用の際は是非鑑賞ください。



(文化教養部)

ミニ門松作り

12月24日(日)、荻川コミセン体育館にて10組が参加して「ミニ門松作り教室」が開催されました。

4年ぶりの開催となった今回は、参加者を敢えて親子に限定しましたので、親子だけでなくご夫婦やお友達同士で協力して取り組む様子が見られました。ミニサイズとはいえ、竹の長さを調整したり、松梅・南天・葉牡丹、ゆずり葉などをバランスよく配置する作業は簡単ではありませんが、いずれの組も見事な門松を完成させました。

(文化教養部)



社会福祉法人が送迎を実施 荻川やすらぎの間

このたび、荻川地区で特別養護老人ホームや認定こども園を運営されている、社会福祉法人「藤の木原福祉社会」のご厚意により、無料で「荻川やすらぎの間」への送迎を行っていただけることになりました。

1月11日、荻川コミ協 窪田会長と藤の木原福祉社会 佐藤理事長の間で、送迎に関する「覚書」の調印が行われ、2月から送迎を実施してまいります。



利用できる人数は、送迎車両の乗車定員との関係で、当分の間4人までとなります。

送迎に関するお問合せは、荻川コミセン 電話24-57776にお願いします。

(荻川地区社協)

「木工家具の製作」に挑戦 第二中学校二年生

それは、「踏み台」であり何かの「置き台」でもあり「腰掛け椅子」でも使える多目的家具です。完成品をみて加工図を作成し加工組み立てします。

◆材料は
上板のフローリング材
182cm×21cm×3cmが1枚
脚材のホワイトウッド
90cm×6.5cm×2cmが2枚です。
接合は木ビスと木工ボンド

◆工具は
ノコギリ・曲がり金・ドライバ・切り金植・電動ノコギリ・電動サンダー・電動ドリル

◆加工手順
①脚足の加工
・設計図に基づき材料の寸法とりをしノコギリで切る
・切り口をサンダーや電動ノコギリできれいに仕上げる

◆考察
1、設計図の書き方を学ぶ
2、ノコギリやドライバや金植の使い方
3、加工と組み立ての仕方を学ぶ
4、毎回の後片付けと清掃を学ぶ
5、モノづくりの楽しさと難しさを学ぶ
6、完成の喜びを得る
7、家族から喜んでもらう
：以上の木工家具づくりのお手伝いをさせていただき、中学1年生との交流もさせていただきました。

(荻川コミ協副会長 中村清作)



木ビスの留める位置出しをし、錐で穴をあける
ドライバで強くねじ込む
組み立ての曲がりや木ビスの食い込みの補正をする

②上板の加工
寸法とりをしノコギリで3枚又は4枚切りとる
出角4箇所を切り取り電動サンダーで滑らかにする
板の長さを電動ノコギリで揃え電動サンダーで面を取る
加工した板を木工ボンドで接着する
上板と脚足を木工ボンドを付けて木ビスで留める

③仕上げ
完成品を確認し、出角や面を手直しして完成

荻川よみきかせの会が クリスマス会を開催

昨年の12月16日(土)にコミセンの和室で、恒例の荻川よみきかせの会のクリスマス会が行われました。

今回はいつもより参加人数が少なかつたのですが、その分お客様と一緒にアットホームで楽しい会になりました。毎回のハンドベルから始まり今回の出し物は、大型絵本パネルシアター「歌エケッチブックシアター・劇などでした。最後にサンタさんからプレゼントを渡してもらって、皆さんで記念写真を撮りました。お客様と一緒に、私達も楽しんだひととまででした。



クリスマスを楽しむ 荻川やすらぎの間

荻川やすらぎの間では、12月20日クリスマス会を行いました。当日は、「うたえさークル」さえずりの会の皆様からおいでいただき、ピアノ演奏に合わせて会員のみなさんと一緒に懐かしい童謡を歌い、楽しいひとときを過ごしました。

また、ツリーなどの飾りつけを行ったり、サンタの帽子をかぶるなどしてクリスマスの雰囲気を楽しめることができました。(荻川地区社協)



荻川小学校の昔遊び

参加させていただきました。1年生3クラス、皆さん眼を輝かせて迎えてくれました。

コマ、ケン玉、あやとり、お手玉、おはじきと、10分くらいずつ各自移動して、覚えようと真剣な眼差しを向けてきます。中には、すでに上手なお子さんもいて、子どもどうして教え合ったりして、こちらも楽しい雰囲気共有させてもらいました。(加納)



冬の野鳥の餌やり

今年の冬はおかげさまで小雪傾向でしたが、今年の冬も餌やりを行いました。なぜか雀に交じり昨年巣立ちました。キジバトの姿も見えました。餌は朝と夕方の二度行いました。



新生児にお祝いを贈呈

荻島自治会(伊藤春男会長)では、本年度より荻島自治会内で生まれた新生児のご家族にお祝い(二万円の商品券)を贈呈することとしました。

コロナ禍で敬老会が中止のため、自治会独自で米寿のお祝いを差し上げていきましたが、これからは視点を交え新生児のご家族に対しても地域の絆を深めていこうとの企画を考えました。

新聞の誕生欄や町内からの情報を集め、できれば親子を月一回の自治会役員会に招待し感謝状とお祝いを差し上げてきました。

当初、年間で10名の誕生を予想していましたが、11月時点で既に9名が報告されています。

受け取った親御さんからは「こんなお祝いは予想していなかった。荻島で子育てができて幸せです。」と感謝の言葉を頂くことができました。自治会独自の新しい取り組みが住民の方々に喜ばれているのであれば、これからも続けていきたいと思っております。



「いきいき塾の秋季(糸魚川翡翠園と親不知・能生漁港)見学日帰り旅行」

11月13日(月)曇りのち雨での天候でしたが、「女子」39名・男子「9名計」48名の参加にて、荻川コミセンを午前8時00分に出発して、10時45分頃最初の見学生先「糸魚川市内翡翠園と玉翠園の紅葉の庭園の見学そして、谷村美術館を1時間程度見学」

荻島自治会長 伊藤春男

を雨天のなかでしたが、糸魚川市観光ボランティアガイドさん4名の案内にて、4班に別れ「ヒスイ原石が庭園の翡翠園」などを、参加者全員が庭園のすばらしさに満足して見学することが出来ました。翡翠園等を経て見学することが出来ました。翡翠園等後に、バスは昼食場所の親不知ビヤパークに向かい、日本海を近くに眺めながら「店長お任せの海鮮系」昼食を参加者全員が大変美味しく頂き、午後1時15分頃糸魚川ジョパークのひとつ「土木遺産」旧国道8号線を改良した遊歩道散策「親不知コミニティロード」を観察していたら、偶然にも「虹」と「竜巻」を観ることが出来ました。糸魚川駅構内の「ヒスイ原石」、「廃車となった車輜」、「プラレール」等を見学し、ガイドさん4名とお別れしてそれから糸魚川駅高架下のジオステーション・ジオバルを見学しました。最後は買い物「能生漁港とマリンドリーム能生」にて土産品を購入して、午後5時50分頃に荻川コミセンに着きました。悪天候の旅でしたが、車内での会話に楽しいひと時でしたとお話をいただいた方もおられました。

今回の旅行代金は「糸魚川市観光光支援助成金(20,000円)」を受け、参加費6,000円の日帰り旅行でした。

第29回「荻川地区市民ゴルフ大会」

を「新津カントリークラブ」にて、令和6年7月8日(月)イン(10組)・アウト(10組)ともに8時26分スタートでの開催予定です。

また、5月上旬に過去5年以内の参加者には「新津カントリークラブ」から「案内」が郵送されます。他の参加希望者には、「事務局(石井健司)

「」に連絡いただければ、「新津カントリークラブ」から案内をさせていただきます。

荻川コミニティ振興協議会

会長 窪田 吉衛

荻川地区市民ゴルフ大会実行委員会

委員長 中村 清作

閉園します ～感謝とお礼の気持ちを込めて～

市之瀬幼稚園長 本多 郁代

豊かな自然に恵まれた市之瀬幼稚園が、71年の歴史に幕を下ろすことになりました。保護者・地域の皆様へ愛され温かく見守られて、今年度末で1598名の園児がこの学び舎を巣立つことになりました。

運動会やもちつき会をはじめ様々な行事におか添えいただいたり、野菜の育て方や生き物たちとの触れ合い方を教えていただいたりと、多くの方々から当園の教育活動にご協力いただきました。また、草刈等園庭の整備作業にも参加いただきました。そのおかげで子どもたちは、毎日わくわくときどき胸を弾ませて登園し、新しい発見をしながらか、遊びに熱中することができました。心より感謝申し上げます。

「人の心は触れ合った人々の愛情でできている」と言われています。職員・保護者・地域の皆様からたっぷり愛を注がれて育った子どもたちは、自分や友達、支えてくださった人々を大切に思う温かい心をもった大人になることでしょう。

これまで市之瀬幼稚園の教育を支えてくださったすべての皆様へ、心からお礼申し上げます。

ありがとうございました。



新春秋葉区学生書き初め展

2月初旬まで本館2階に展示しました。



ゴルフ大会のお知らせ

令和6年度の「車場町内会ゴルフ大会」を「湯田上カントリークラブ」にて、下記日程と内容で開催いたします。

1. 春季大会を「令和6年 6月27日(木) 信濃川コース・午前8時45分スタート」
2. 夏季大会を「令和6年 9月 5日(木) 紫陽花コース・午前9時41分スタート」
3. 秋季大会を「令和6年10月24日(木) 信濃川コース・午前9時 6分スタート」
4. プレー費(食事・ドリンク付)と参加費(千円)あわせて10,000円以内

なお、部員以外で参加を希望する方は「事務局(石井健司)に連絡いただければ、ご案内をさせていただきます。

車場町内会ゴルフクラブ

代表 小松 正晴

神社の境内で激震に襲われ、社殿の大きな揺れに倒壊の子感と恐怖を強く感じました。人知の及ばぬ自然災害には日ごろのフット面とヘッド面での対策が必要です。実効的な備えを進めて行きたいものです。

今年度最後の広報おぎかわとなりましたが、改めて二年の記事を見てみると、その多様で豊富な内容に驚きます。これは地域の皆様のご尽力とご協力をいただいたの産物で、萩川の宝物の一つと言えるのではないのでしょうか。

大きく取り上げられていた記事のひとつが萩川まつりでした。4年ぶり24回目の開催となり、大変盛況で特に若いファミリーが目立ち、萩川地区の活気を感ぜた二日でした。

さらに元気で住み良い萩川となる様に、来年度もよろしくお願ひいたします。

(Y.N記)

お知らせ・情報・会員募集コーナー

令和6年度「萩川歩こう会」新規会員募集

地域に根ざした親しみのある、低山めぐりを主体とした山歩きのできる。豊かな自然の中に入り、四季折々に触れながら会員相互の親睦と健康増進を図ります。

会員の年齢は60～70代が中心で、六年度スタート時点の会員数は45名です。勿論女性も半数近くおります。

本年度も「行ってみたい」とワクワクする計画を作りました。

若い方で日曜日であれば時間ができる方、退職後等で何か一つ身体を動かしてみたい方等々、是非一緒に良い汗を流しましょう。

皆様のご入会を心よりお待ちしております！

◎入会申込先

村松 良一 金子 千鶴

小林巴彦 鈴木 京子

尚、入会申込書は萩川コミュニティセンター玄関テーブル上にも備えてあります。

◎年会費

個人会員は、1,500円 ワッペン代1,000円 計2,500円必要です。

夫婦会員は、各々1,200円とワッペン代1,000円 計2,200円必要です。

ワッペン代金は入会時のみです。

令和6年度 行事計画

実施日	曜日	行き先	コメント
3月31日	第5日曜日	雷山	早春の可憐な小花たち
5月17日	第3金曜日	惣山	日帰り温泉も超楽しみ
6月16日	第3日曜日	白鳳三山(南アでは無い)	中世会津の山城跡も
7月24日	第4水曜日	蔵王山三山縦走	コマクサと温泉宿
～25日	～木曜日		
9月29日	第5日曜日	一切経山	魔女の瞳にうっとり
10月22日	第4火曜日	裏磐梯五色沼トレッキング	紅葉の五色沼湖沼群
11月10日	第2日曜日	猿毛岳	晩秋の加茂市人氣低山

*7月の行事は一泊2日で計画します。 *行事はバス利用を基本としています。

.....萩川交番だより.....

STOP! 横断歩道

横断歩道は歩行者優先!

新潟県内の信号機のない横断歩道での歩行者横断時における車の一時停止率

全国最下位23.2%(全国平均45.1%)



道路を渡る時は、**渡るよサイン**で横断の意思を伝えよう!

渡るよサインとは、歩行者がドライバーに横断の意思を伝える動作

- 手を高く上げる。
- 手を胸の前でかざす。
- 帽子を取って会釈する(顔や体をドライバーに向ける)などのことです。

春は入園・入学シーズンで、小さいお子さんが外に出始める季節です。

住宅街・公園などの子どもが集まりそうな施設の周辺は

より確実な安全確認を!!

編集後記

「広報 おぎかわ」 話題・情報提供のお願い

総務部では読みやすく、より皆様に親しまれる広報作りを心掛けています。

町内会行事など身近な話題、耳寄りな情報やイラスト、写真など気軽に下記へお寄せください。

◆提供先 コミ協事務局(総務・広報部)

TEL 24-5776